

## 平成31年度一般会計予算 総務民生常任委員会討論

賛	否				否決
森田 則子	伊木真由子	大平喜代江	大西 則宏	中植 昭彦	中西 顕治
○	×	×	○	×	委員長

委員会での詳しい審議内容は  
能勢町ホームページでご覧いただけます。

### 【反対討論】伊木 真由子

今回出てきた財政収支見通しより、公共施設再編整備事業をこのまま進めることは、住民サービスの低下など住民に過度な負担を強いることになると思う。また今回の事業によって廃止になる施設や旧小学校の今後の方向性についての計画やそのための費用はこの収支見通しには含まれておらず、方向性が見えない状態である。

よってこのまま進めることには賛成できない。一度立ち止まるべきだと考え反対する。

### 【反対討論】中植 昭彦

委員長は修正案の提出について、議員の議案提出権を守るべきである。厳に抗議する。公共施設再編整備事業は全員協議会において示された財政収支見通しでは平成38年には再生基準を超える見込みが示されている。また町長は、「人件費、経常経費等の抑制の合わせ技で38年度破綻を先延ばししていく」と答弁している。このことは財政を硬直化させ、住民サービスを低下させ、負担を増加させることが危惧される。今一度立止まり、財政見通し、事業内容の精査、公共施設跡地の今後の方向性を示し住民説明、意見聴取の上、予算決定するのが妥当と考え本予算に反対する。

### 【反対討論】大平 喜代江

公共施設再編整備事業について、①当初に受けた事業の内容は変容し、曖昧な答弁を繰り返すようでは納得できない。②本町の厳しい財政状況にあって、多額の財源を要し住民に一層の負担を強いる本事業は、確実な収支見通しのうえ行うべきで、まちづくりの全体像も見えぬまま、時間的余裕もないまま進められるものではない。③本事業の説明を丁寧に住民に行い、その理解を得て、取り組むべきものである。これらの理由から反対する。

### 【賛成討論】大西 則宏

本議案に関連する債務負担行為を、議会で既に可決承認している。この予算が可決されなければ、執行済の経費や契約発注済の業務につき効果を得ず、契約履行中の業務について違約金の発生も考えられるため、本案に賛成する。

## 平成31年度 各特別会計および水道事業会計の予算・審議

### 総務民生常任委員会 特別会計

委員長 中西 顕治

3月20日に本委員会に付託されました国民健康保険特別会計予算、後期高齢者医療特別会計予算、介護保険特別会計予算、国民健康保険診療所特別会計予算は一般会計予算が否決すべきものとされたことに伴い、一般会計からの繰入金を含み、歳入予算が編成されていることから、委員長判断により説明、質疑、討論を省略して採決を行うこととし、各特別会計を賛成少数で否決すべきものと決定しました。

〔（委員会の進行について）委員会に付託された案件は各々独立しており、関連する予算の可否に関わらず審議されるべきものである。〕

### 環境教育常任委員会 特別会計

委員長 長尾 義信

3月13日に本委員会に付託されました農業集落排水事業特別会計、下水道事業特別会計、水道事業会計、それぞれの予算内容を審議した結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。